

トピックス

最近のパタゴニアの状況(風速計設置に関して)

横山 稔

株式会社グレートスピリッツ

150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-16-7 エビスツイン仁平502号

電話：03-5722-9103 FAX：03-5722-9003

E-Mail： ebisu3@violin.ocn.ne.jp

Home Page： <http://www.great-spirit.jp>

2007年10月20日～29日、私はまたパタゴニアに向かうことになった。今回は私の本業であるパタゴニア産の舗装用石材ポルフィリス斑岩の日本におけるユーザー（景觀設計士）3人を同行しての合計4人での旅行である。私にはさらにもう一つの目的があった。それはアルゼンチンに駐在している日本の会社、大使館の「長」だけが入れるゴルフ会、オンブ会が第500回記念大会を挙げるので参加せよと招待を受けていたのである。ちなみに私は1988年から1997年まで9年間ブエノスアイレスに駐在した。10月23日第500回オンブ会記念大会に参加できた上に、なんと現役の在アルゼンチン日本大使、永井慎也特命全権大使殿と一緒にプレーをする榮譽に預かったのである。

ということで3つも目的のある旅行であったが、その最大の目的はもちろんパタゴニアに水素エネルギー協会（HESS）の最新型風速計を持ち込むことである。パタゴニアの風力水素に関しては、とにかく日本として行動開始しなければならない、という太田会長殿の強い熱意により実現したもので、さぞかしそのご心境は明治の終わりに南極探検をした白瀬中尉のごときのものであったと私は思っている。日本として何らかの行動、実績を残しておかないとパタゴニアの風力も欧州、カナダ、アメリカの列強にとられてしまうというお考えがあったと思う。事実最近のドイツの新聞には「パタゴニアの冷たい風がドイツの家庭の台所を暖める」という題で新聞記事が出るなど特に欧州勢はそれをねらっている。太田会長殿の強い愛国心になんとしてでも応えなければならないというのがこの作業を担当した私の心境である。

ということで同行した3人のランドスケープ設計士と私と4人で、在日本アルゼンチン大使館査証済みの「Carta

de Donacion」（贈呈レター）に記載されているような風速計測器類を携行しました。大きなダンボール4個でした。アルゼンチンという国は電子機器、コンピューターなど持ち込むとなんでも輸入税を50%徴収する。これを避けるために、日本の水素エネルギー協会（HESS）がアルゼンチン水素協会（AAH）に無料で寄付するという形をとったもの。この手紙を査証（ビザ）してもらうまでの手続きが大変で、太田会長殿にはその署名のために何度もアルゼンチン大使館に足を運んでいただいた。この苦勞してもらった査証済手紙を持参して、ブエノスアイレスのエセイサ空港に到着したら、日曜日なのにちゃんと外務省から役人が来ていて、その手紙の原本を検証しスムーズに無事無税で持ち込むことが出来た。査証済みのレターと、向こうの外務省から受取った受取証、アルゼンチン水素協会（AAH）の受取証を欄外に提示した。

アルゼンチン側にいわせると、すでに欧州製の風車が数年前から稼動していてその記録が十分にあるのに、日本勢は日本のやり方でこれから風況を調べるなど何ののんびりしたことをしているのか、という意見が多かったが、欧州製の風車が最近になってどんどん壊れだし、アルゼンチン側もやっと日本人のことを理解したようで、今回持ち込んだ風速計の現場への持込、設置については、大いなる協力を得ることが出来た。機器類はすでに設置予定地のサンタクルス州(キルチネル現大統領—昨年10月当選—の出身地)、ピコトルカド市にあるアルゼンチン水素協会の水素実験プラント内に保管されており、ここから150メートル離れた現在使われていない50メートル高さの鉄塔に設置され2月末日には稼動予定である。



今回持ち込んだ風速計は物理的に動く部分が全くない、超音波を使ってその速度を測って3次元 (X,Y,Z方向) の風速、風向、温度がわかるという最新型のもので、風力の強いパタゴニアはうってつけのものである。比較検討をするために旧式の風速計も並べて設置するようにしてある。測定場所をもっとひろげて少なくともさらに2-3箇所に日本製の最新型の風速計を設置する予定である。


パタゴニアに吹く風の膨大な潜在エネルギーは証明されており、2030年の日本の水素自動車500万台 (METIの推測) で使用される水素は全量パタゴニアから輸出されるという試算もできあがっている。

このプロジェクトがアルゼンチンのために、日本のために、さらに世界の環境問題に寄与するために、このまま進んでゆくことを心から希望して筆を置きたい。

これまで3回に及ぶ水素エネルギー協会の調査で、パ

アルゼンチン大使館査証の贈呈書


HYDROGEN ENERGY SYSTEMS SOCIETY




c/o Prof. Shigeharu TANISHO
 Department of Environmental Sciences
 Yokohama National University
 Hodogaya-ku, Yokohama 240-8501
 Tel & Fax +81-45-339-3996 (overseas)
 E-mail : secretary@hess.jp

CARTA DE DONACION


Ante quien corresponda
 Certifico que HESS(Hydrogen Energy Systems Society of Japan) dona los equipos para medir viento segun siguiente descripcion a representacion especial para acciones de solidaridad - REDES - Ministerio de Relaciones Exteriores, comercio internacional y culto para que por su intermedio sea entregada a la Asociacion Argentina del Hidrogeno(AAH) - Planta Experimental de Hidrogeno Pico Truncado - Municipalidad Pico Truncado - Santa Cruz, Argentina.

Los elementos que a continuacion se detallan seran transportados como equipaje acomañado del señor Minoru Yokoyama, Pasaporte Nro.TH2467012 quien viajara el dia 20 de Octubre en la compañia aerea American Airline vuelo AA060 y llegara a Buenos Aires en misma comañia aerea el dia 21 de Octubre vuelo AA997.

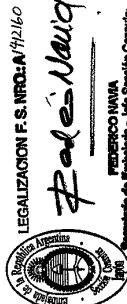
Numero de CUIT de Asociacion Argentina del Hidrogeno(AAH) : 30-69530472-9
 Telefonos de Dr.Juan Carlos Bolcich(Presidente de AAH) :
 Particular 02944-523 745, Oficina 02944-433 849, Movil 02944-15 53 00 03

| Descripcion de los equipos (Todos nuevos) | Descripcion | Valor Yen Japones(U\$S) | Fabricante | Fabricacion (año) | Cantidad |
|---|--------------------------------|-------------------------|------------|-------------------|----------|
| 1. 3D Ultrasonic Anemometer+Thermometer | Modelo SAT-540 | | | | |
| Serial No.10079999A | ¥900,000 (U\$S7,826) | Kaijo Sonic Corp. | 2007 | 1 | |
| 2. Cup-type Anemometer W11-J4 | ¥150,000 (U\$S1,304) | Komatsu Corp. | 2007 | 1 | |
| Serial No. D6939 | | | | | |
| 3. Wind Direction Sensor SOD24-1 | ¥150,000 (U\$S1,304) | KaijoSonicCorp. | 2007 | 1 | |
| Serial No.10079998 | | | | | |
| 4. Electric cable 230m | ¥50,000 (U\$S435) | Bando Cable | 2007 | 1 | |
| 5. Power Junction Box | ¥150,000 (U\$S1,304) | KaijoSonicCorp. | 2007 | 1 | |
| Serial No. PJB 071018-1 | | | | | |
| 6. Data Logger Modelo GR-3000 | ¥350,000 (U\$S3,043) | Keyence Corp. | 2007 | 1 | |
| Serial No. 1971005C | | | | | |
| 7. Note Type Personal Computer | ¥180,000 (U\$S1,565) | Fujitsu Corp | 2007 | 1 | |
| Serial No.FMV-C6240 Windows XP | | | | | |
| 8. 2GB Flash Memory | ¥10,000 (U\$S87) | Buffalo Corp. | 2007 | 1 | |
| Serial No.B7082910116 | | | | | |
| Total | ¥1,940,000 (U\$S16,868) | | | | |

18 de Octubre, 2007

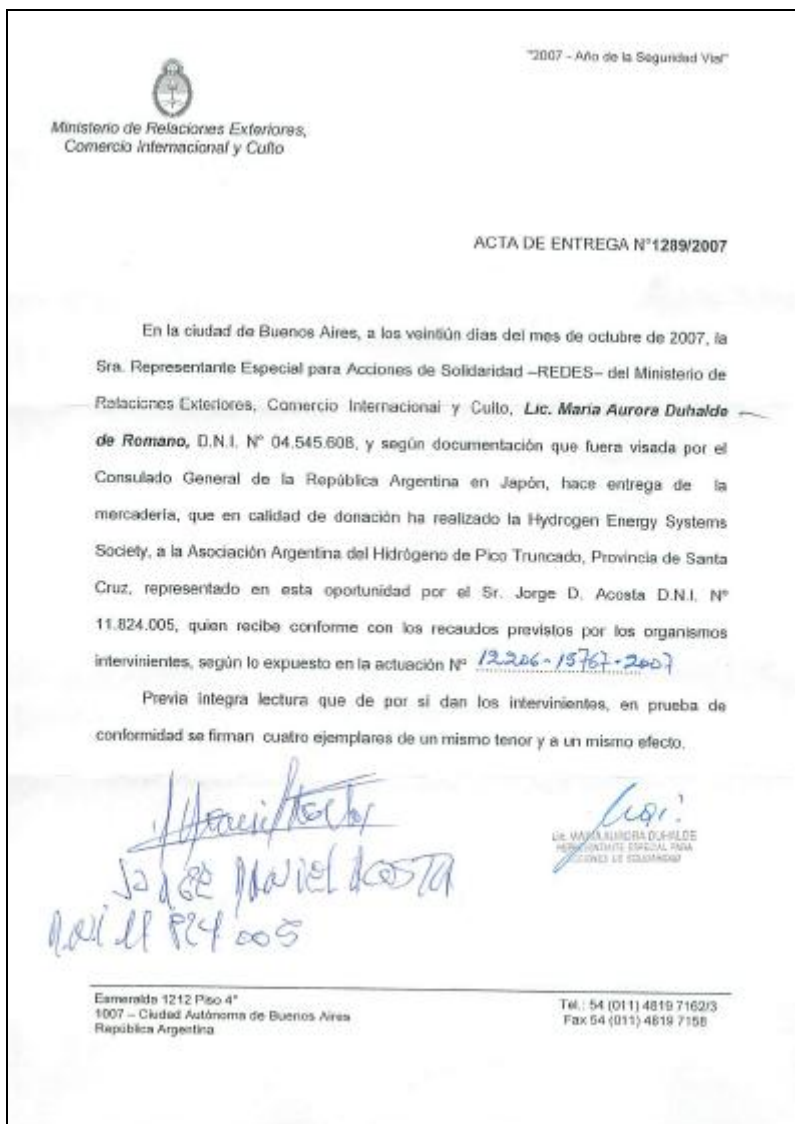


Kenichiro Ota
 Presidente de Hydrogen Energy Systems Society of Japan



LEGALIZACION F.S. NRO. 14712/0
 FERNANDO NAVIA
 Secretario de Embajada - Jefe Sección Consular
 OCT 18 2007

アルゼンチン外務省の受領書とその日本語訳



<外務省書簡翻訳>

(アルゼンチン共和国)
外務省国際貿易文化部

2007年—交通安全の年

授与証明番号 1 2 8 9 / 2 0 0 7

2007年10月21日、ブエノスアイレスにて、外務省国際貿易文化部連帯活動特別代理人、マリア アウロラ ドウアルデ ロマノ 技師、国家身分証明書番号04.545.608は、アルゼンチン共和国在日本大使館により査証された書簡に従い、水素エネルギー協会 (HESS)からサンタクルス州ピコトルンカドにあるアルゼンチン水素協会 (AAH) に寄贈された商品の受渡しを行った。このとき (HESSの) 代理人ホルヘ D. アコスタ氏、国家身分証明書番号11.824.005が立会い、(税関の) 手続き番号12206-15767-200に従い、(HESSにより) 準備された寄贈商品を完全な形で受領した。関係者に渡すこの書簡を完全にし、合致していることを証明するために、同じ目的、内容の書簡4部に署名する。

ホルヘ ダニエル アコスタ
署名


マリア アウロラ ドウアルデ
連帯活動特別代理人 署名

(外務省の) 住所

(外務省の) 電話番号

FAX番号


アルゼンチン水素協会の受領書




To whom it may concern:

I hereby certify that all the items listed in the Letter of Donation by HESS to the Municipality of Pico Truncado (Hydrogen Demo Plant) and AAH (Asociación Argentina del Hidrógeno) were received in good order and well conditioned by Mr. Horacio Canestro, Manager of Planning and Development of the Plant of Pico Truncado and Mr. Aldo Savini, Secretary of AAH.

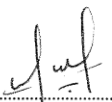
In witness whereof the aforementioned attest



 Horacio Canestro
 Manager
 Hydrogen Demo Plant



 Aldo Savini
 Secretary
 AAH



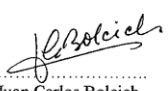
 Norberto Calabrese
 Member of Council
 AAH

CARTA DE ACEPTACION DE DONACION

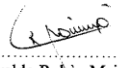
En Pico Truncado, a los 12 dias del mes de Octubre de 2007, los abajo firmantes, el representante de la Municipalidad de Pico Truncado, propietaria de la Planta Experimental de Hidrógeno, señor Intendente Municipal Osvaldo Rubèn Maimò y el Presidente de la Asociación Argentina del Hidrógeno y Vicepresidente de la Fundación Hidrógeno Santa Cruz, a cargo de la administración de la Planta Experimental de Hidrógeno, Dr. Juan Carlos Bolcich, labran la presente **CARTA DE ACEPTACION DE DONACION** efectuada por HESS (Sociedad de Sistemas de Energia Hidrógeno de Japòn), a la Planta Experimental de Hidrógeno de Pico Truncado, de elementos para conformar un sistema de medición eólica de acuerdo al siguiente detalle:

DESCRIPCION Valor (Yen Japonès)

| | |
|--|----------------------|
| 1.- Anemómetro+Termómetro ultrasónico de 3 dimensiones | 900.000 |
| 2.- Anemómetro tipo taza | 150.000 |
| 3.- Sensor de dirección de viento | 150.000 |
| 4.- Cable eléctrico de 200mx3 | 50.000 |
| 5.- Caja de conexión eléctrica | 150.000 |
| 6.- Instrumento para registro de datos | 350.000 |
| 7.- Computadora personal portátil | 180.000 |
| 8.- 1GB de Memoria Flash | 10.000 |
| Total | 1.940.000 yen |



 Juan Carlos Bolcich
 DNI N° 5.392.197



 Osvaldo Rubèn Maimò
 DNI N° 10.569.235